

2008年度の活動報告

○「フォーラム」「スモール・フォーラム」を5回開催しました。

・教師教育研究フォーラム 6月29日

テーマ「教育の今を読み解く」

講演：氏岡 真弓氏（朝日新聞社編集委員）

油布佐和子氏（早稲田大学教授）

館野 俊則氏（細田学園高校校長）

・教師教育国際フォーラム 11月30日

テーマ 教師教育の課題と展望国際的動向と日本の現状—理念・制度・当事者—

講演：高野 和子氏（明治大学教授）

田中 智志氏（山梨学院大学教授）

David Willis 氏（相愛大学教授）

Edward Howe 氏（宇都宮大学講師）

小野由美子氏（鳴門教育大学教授）

・スモール・フォーラム 実践的な講師を招いて講演会を開催しました。

第1回テーマ 子どものいのちに向き合う 9月29日

講演 金子由美子氏（中学校養護教諭）安達 昇氏（小学校教諭、客員研究員）

第2回テーマ 子どもの心と向き合う学校（学級）作り 10月14日

講演 白石 孝久氏（小学校教諭、客員研究員）荒井裕見子氏（小学校養護教諭）

第3回テーマ 今、「学力問題」を問う 国際的な視点から 12月21日

—フィンランドの教育が問いかけているもの—

講演 福田 誠治氏（都留文科大学教授）

○研究部会

構成員である客員研究員等の研究報告の部会です。部会として5回開催しました。

第1回 8月23日内容：「杉並区立和田中学校の研究」 太田 武客員研究員

「いじめ」を考える教材開発 安達 昇客員研究員

第2回 9月13日内容：「中学生と私の教育実践（1）——新聞報道に見る実践録——」

中條 克俊客員研究員

第3回 10月11日内容：「学力格差にも対応できる学習方法の研究」

濱野 厚客員研究員

第4回 11月15日内容：「誰にでも分かる分数のわり算——小学6年を中心に——」

長谷川 武博（都留文科大学非常勤）

第5回 09年1月17日内容：「短歌の面白さを授業する」小塩 卓哉客員研究員

○研究所紀要「教師教育研究」の創刊

研究所では紀要「教師教育研究」を創刊しました。創刊号は構成員の論文、教育実践を中心に8本（英文は4本）の論文とフォーラム等の記録を掲載しています。外国からの投稿論文もあり多様な内容になっています。